

切り替えを  
検討中の方は必見！

# ジェネリック医薬品

安心の理由

1

安さの秘密は、  
特許切れ後につくられ  
開発費を抑えられるから

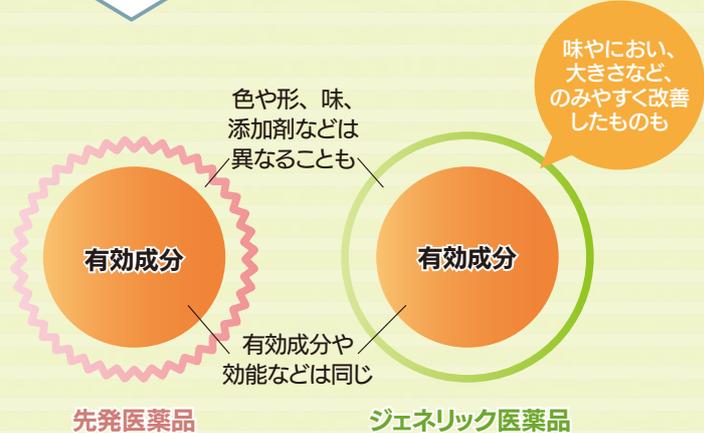


ジェネリック医薬品が先発医薬品よりも安いのは、品質が劣るからではありません。先発医薬品の特許期間(20~25年)満了後、別の会社が同じ有効成分を使用して製造・販売されるため、研究開発費等が抑えられるからです。

安心の理由

2

有効成分や効能は  
先発医薬品と同じ



ジェネリック医薬品は、先発医薬品と同じ有効成分を同一量含んでおり、効能も基本的に同じといえます。色や形、味、添加剤などは異なる場合がありますが、有効性や安全性はしっかり確認されています。

上手に  
切り替えるための

## ジェネリック医薬品 Q&A

**Q** 自分の薬に、ジェネリック医薬品があるか知りたいときは？

**A** まずは薬局で相談を！  
処方せんを薬剤師に渡すとき、「この薬のジェネリック医薬品はありますか？」などと相談すれば、薬剤師が調べてくれます。  
また、下記のホームページで薬の名前を検索すれば、切り替え可能なジェネリック医薬品の名称や価格が調べられます。

かんじゃさんの薬箱

(日本ジェネリック医薬品・バイオシミラー学会)

<http://www.generic.gr.jp/>

かんじゃさんの薬箱 検索



**Q** いきなりジェネリック医薬品に変更するのは不安です

**A** 短期間だけ試すこともできます  
慢性疾患などで長期に服用する薬を処方されている方は、のみ慣れた薬をジェネリック医薬品に変更するのは不安かもしれませんが、そんなときは、「お試し調剤」というもらい方がおすすめです。これは最初の短期間分(1週間分など)だけジェネリック医薬品をもらって服用し、とくに問題がなければもう一度薬局に行って、残りの分もジェネリック医薬品をもらう、という方法です。合わないと感じた場合は、変更する前の先発医薬品に戻すことができます。

※お試し調剤では、2回目に薬局へ行った際、薬代に上乘せ料金がかかります。



※すべての薬にジェネリック医薬品があるわけではありません。先発医薬品の特許が切れていない場合は、ジェネリック医薬品がありませんのでご注意ください。また、医師の治療上の方針で、ジェネリック医薬品に変えられないこともあります。